



令和7年度 鶴ヶ島市立鶴ヶ島第二小学校 グランドデザイン

学校教育目標

- ・思いやる 「豊かな人間性」
- ・進んで学ぶ 「確かな学力」
- ・体をきたえる 「健康・体力」

- ・学校の実態
- ・児童の思い
- ・保護者の願い
- ・教職員の願い
- ・地域の願い
- ・社会の要請

教職員 MOTTO
未来を創る、こどもたち。
未来を育てる、わたしたち。
～未来への責任～
学校教育+家庭教育+
地域社会教育↓
鶴二小に教育力を結集
ワンチーム鶴二小

- ・関連法規（日本国憲法・学校教育法等）
 - ・学習指導要領 ・埼玉教育の振興に関する大綱
 - ・日本、埼玉県、鶴ヶ島市の教育振興基本計画
 - ・埼玉県の重点施策と指導の重点・努力点
- 豊かな学びで未来を拓く埼玉教育
豊かな人が育つまち つるがしま
◎学び合い学習を通して一人残らず学ぶ教室を実現します。

目指す学校像

一人一人の瞳が輝く学校

～自尊感情を高め、元気なあいさつと歌声の響く学校～

目指す児童像

- (1)自分も人も大切にする子
- (2)学び合う子
- (3)挑戦する子

目指す教師像

〔共に学び合う〕

- 指導力・授業力を高める教師
- 教養と礼節を高める教師
- 公平で温かさ・優しさを持ち、人間性を磨き続ける教師

経営の方針

- (1)社会に出て自立できる知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成
- (2)家庭や地域と連携・協働し、信頼される学校づくりの推進 「地域と共にある鶴二小」
- (3)児童や地域の実態を基盤とした教育活動の創造 「子どもたちに寄りそって支援する」
- (4)教育への情熱と使命感を持ち、学校教育目標の具現化のための全教職員の経営参画
- (5)指導力・授業力向上を目指し、互いに学び合う教職員集団 「チーム鶴二小」の形成
- (6)教職員のメンタルヘルスの保持増進、業務改善を目指した「働き方改革」の推進

具体的な取組(重点項目)

基礎的な学力の定着と思考力、表現力、学習意欲の育成

- ・基礎的・基本的な学力の確実な定着
- ・学び合いを取り入れた授業の展開
- ・自主学習ノート&読書校長表彰の実施
- ・ICT 機器を活用した授業の推進
「学習者用 PC を文房具のように活用しよう」
- ・学習規律や生活習慣の確立
- ・各種学力学習状況調査等の結果分析の活用
- ・読書活動と音読の奨励
- ・地域と連携した教育活動の推進

基本的な生活習慣を整え、豊かな心、健康な体づくり

- ・道徳教育、人権教育の推進
(いじめの未然防止・不登校の解消)
- ・「早寝、早起き、朝ごはん、朝うんち」の徹底
- ・「はい」返事と進んであいさつの励行
- ・思いやりの気持ちをもった優しい言動、礼儀正しい言葉遣いの奨励
- ・しっかり声を出して歌える場の設定
- ・素直に感動する心の育成
- ・子どもの全力を引き出す体育授業
合言葉「一生懸命はかっこいい」
- ・藤中学校区重点種目(ボール投げ、反復横跳び)、本校(握力・上体起こし)
- ・外遊びの奨励(遊びながら体力向上)
- ・歯みがきタイムの実施(予防と治療率向上)
- ・運動のプロから学ぶ(体操、各種目)

配慮を要する児童への支援の充実

- ・授業や各教室のユニバーサルデザイン化の推進
- ・校内就学支援、教育相談・生徒指導(いじめ対策委員会やケース会議等)体制の充実と組織的対応の推進
- ・双方向の報告、連絡、相談、見届け、確認(未然防止、迅速かつ適切な初期対応、再発防止)
合言葉「行く(やる)ときは一緒」
- ・SSR の設置
- ・なかよし学級児童との交流授業等の実践
- ・通級指導教室への接続
- ・関係諸機関との迅速・円滑な連携
- ・ヤングケアラーの早期発見と地域と連携した見守り、支援
- ・鶴二支え合い弁当
- ・人権感覚育成プログラムを活用した授業実践

安心・安全な教育環境の創造

- ・安全点検の確実な実施と迅速な修繕
- ・清掃活動、整理・整頓の推進
- ・児童、PTA 活動、地域の活動が見える掲示物の作成更新「優しさのバトン」
- ・季節の変化に合わせた花壇の植栽・栽培園の充実(鶴ヶ島市緑のカーテン)
- ・避難訓練等で自助の力の育成を図る
合言葉「自分の命は自分で守る」
- ・災害発生時の地域の一時避難所設営に向けた取組と環境整備(共助の力：
児童・鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会・自治会との合同訓練、
公助の力：市役所・消防署との連携)
- ・交通安全指導員、スクールガード、こども SOS の家との協力・連携

家庭・地域との連携・協働の推進

- 合言葉「すべては子どもたちのために」
- ・教育活動等に関する情報発信の充実
- ・児童の「知的好奇心」をくすぐる取組
- ・自ら学習する習慣の定着
(家庭で学習する環境づくりの啓発、自主学習の推進、児童の頑張りを認め、褒め、労う活動)
- ・幼保小中連携(行事・連絡会議・共同研修)
- ・コミュニティスクールの推進(学校運営協議会：地域の有識者の方々との連携協働)
- ・「地域と共にある鶴二小」の創造
- ・鶴二小バージョンアップ計画の推進
- ・鶴二小花いっぱいプロジェクト
- ・持続可能な PTA 活動・学校応援団組織
- ・鶴二小 SDGsステーション(資源回収)
- ・地域企業や運動団体とのコラボ授業実施
(株)関水金属、埼玉村田製作所等

☆鶴ヶ島第二小学校 児童と教師の合言葉
『 **鶴二小プライド 一歩前へ!** 』
～鶴二小生としての誇り、一生懸命、挑戦し続ける
ことを目指して～